

みずほCustomer Desk Report 2022/05/16 号 (As of 2022/05/13)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	128.94
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	128.59	1.0379	133.42	1.2202	0.6869
SYD-NY High	129.45	1.0419	134.74	1.2264	0.6941
SYD-NY Low	128.30	1.0349	132.71	1.2156	0.6857
NY 5:00 PM	129.21	1.0412	134.52	1.2258	0.6937

NY DOW	32,196.66	466.36	日本2年債	-0.0600	▲0.0100
NASDAQ	11,805.00	434.04	日本10年債	0.2400	0.0000
S&P	4,023.89	93.81	米国2年債	2.5873	0.0096
日経平均	26,427.65	678.93	米国5年債	2.8733	0.0359
TOPIX	1,864.20	35.02	米国10年債	2.9258	0.0716
シカゴ日経先物	26,695.00	880.00	独10年債	0.9465	0.0810
ロンドンFT	7,418.15	184.81	英10年債	1.7405	0.0735
DAX	14,027.93	288.29	豪10年債	3.3850	▲0.0660
ハンセン指数	19,898.77	518.43	USDJPY 1M Vol	11.4500	▲0.0058
上海総合	3,084.28	29.29	USDJPY 3M Vol	11.3750	▲0.0030
NY金	1,808.20	▲16.4	USDJPY 6M Vol	10.6800	▲0.0045
WTI	110.49	4.36	USDJPY 1M 25RR	-0.0500	Yen Call Over
CRB指数	308.58	4.52	EURJPY 3M Vol	12.0550	▲0.0055
ドルインデックス	104.56	▲ 0.29	EURJPY 6M Vol	11.7170	▲0.0036

東京	東京時間のドル円は128.59レベルでオープン。米金利上昇に一服感が見られる中、128.35まで下落。日経平均株価が前日対比プラスで始まり、その後も上げ幅を拡大させると、ドル円は129.35まで上昇。黒田総裁から改めて緩和策継続の姿勢が示されたが、相場への影響は限定的。終盤にかけて上値の重い推移となり、128.79レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円は128.79レベルでオープン。米長期金利が2.90%台まで上昇した事でドル円もつられ、129.06レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.0390レベルでオープン。欧州株が堅調に推移するも、独10年債利回りの低下やドル円のドル買い優勢を背景に一時は1.0372まで値を下げた。その後1.0384レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	海外市場で5、10日絡みの本邦輸入企業によるドル円の買いが持ち込まれたことから129.35まで戻したドル円は、黒田日銀総裁の「為替相場、短期間で過度な変動望ましくない」との発言を受け、その後は上値を抑えられ、129.06レベルでNYオープン。朝方はユーロドルが下落する動きにドル円は129.39まで戻すが、10時に発表の5月シカゴ大学消費者信頼感指数(速報値)が現在、先行景況感共に予想を下回り、1年後のインフレ期待も予想を下回ったことから129.14まで下落。その後は株式市場が大きく買い戻される中、円売りが強まり129.45まで戻す。正午から始まったマスター・クリーブランド連銀総裁の講演では6月と7月の50bpの利上げを支持することが表明され、9月については物価が上がっているか下がっているかにより金融政策で対応すべきと具体的な利上げの幅が明言されず、ドル円の反応は限定的。午後は、週末を控え、閑散な推移が続き、129.21レベルでクロスした。一方、ユーロドルは世界的に株式市場で買い戻しが強まる動きに、海外市場で1.0419まで戻したが上値は重く、1.0384でNYオープン。朝方は上値の重さが意識され、2017年1月に付けた1.0340に迫る1.0349まで下落するが、ショートカバーが持ち込まれたことから1.0416まで戻す。午後は週末を控え方向感の無い推移が続き、1.0412レベルでクロスした。(NY井上)

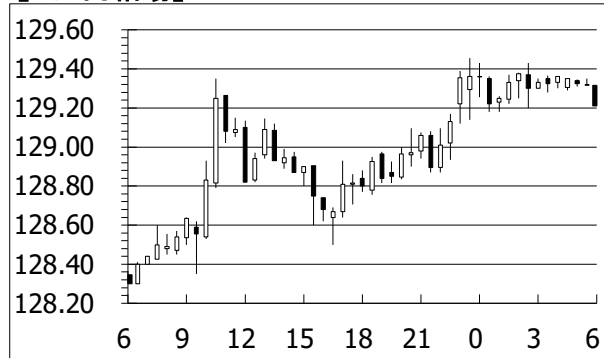
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月13日	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	5月	59.1
				64.0

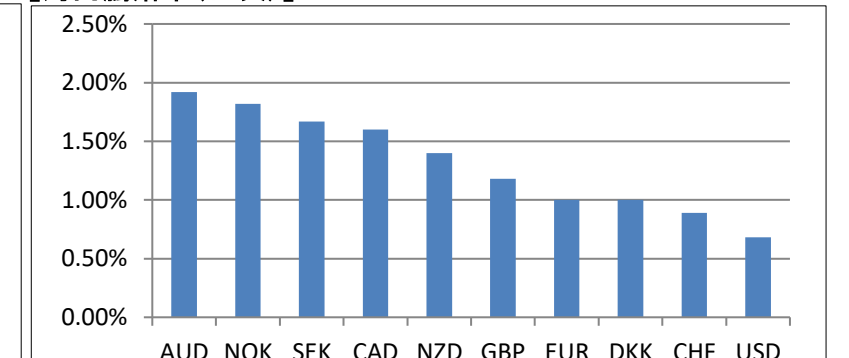
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月16日	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	4月	0.5%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	4月	-6.6%
	11:00	中 固定資産投資(前年比)	4月	7.0%
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	5月	15.0
				24.6

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	128.80-130.00	1.0350-1.0500	133.80-135.30

【マーケット・インプレッション】

東京時間ドル円は、128.59レベルでオープン。日経平均株価が上昇に転じるなどリスクオフの流れが一服する中、ドル円は実需にも支えられる形で129円前半まで上昇。東京終盤からロンドン時間序盤にかけて128円半ばまでじりじりと値を戻すも、欧州株が堅調推移する中でドル円は底堅く推移。米金利が再び2.90%台に乗せる動きに129円台半ばまで値を伸ばし、129.21レベルで取引を終えた。本日のドル円は、上値重い展開を予想。前日こそ株式市場は上昇しているものの、米金利上昇に伴う株式市場のネガティブインパクトは引き続き意識されると考えており、ドル円については下値リスクを警戒する局面が続くのではないかと。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 多川・鈴木